



※より多くの情報を掲載するため、概要は必要最低限にとどめております。情報の詳細はホームページなどでご確認ください。

● 2010年度東洋ゴムグループ環境保護基金

【申込受付期間】11月20日(月)(当日消印有効)

【助成対象】広く環境保護・保全活動を行なう団体であれば法人格の有無は問わず。

【助成金額】原則100万円以下(申請内容によっては100万円以上も可能)又10万円未満の助成も可能。

【応募方法】ホームページをご確認ください。 <http://www.toyo-rubber.co.jp/eco/application.html>

【問い合わせ】東洋ゴム工業株式会社 品質環境センター 環境安全衛生推進部/TEL:06-6441-8774 FAX:06-6445-0333

● 青少年育成に関するNPO助成事業

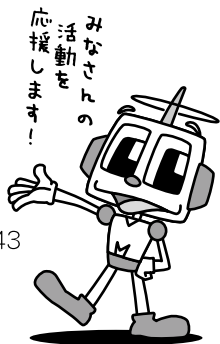
【申込受付期間】11月20日(月)(当日消印有効)

【助成対象】2009年9月30日時点で、法人として1年以上の活動実績を有する非営利法人。

【助成金額】年額最高150万円。

【応募方法】ホームページをご確認ください。 <http://www.jti.co.jp/csr/contribution/social/npo/index.html>

【問い合わせ】日本たばこ産業株式会社 CSR推進部 社会貢献室/TEL:03-5572-4290 FAX:03-5572-1443



● 平成22年度分年賀寄附金及びカーボンオフセット年賀寄附金配分団体の公募

【申込受付期間】11月30日(月)(当日消印有効)

【助成対象】日本の非営利法人。詳しくは募集要項をご覧ください。

【助成金額】50万円～500万円(申請するプロジェクトにより金額が異なります)

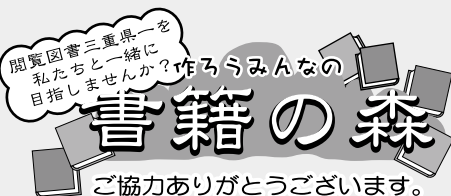
【応募方法】ホームページをご確認ください。 <http://www.post.japanpost.jp/kifu/>

【問い合わせ】郵便事業株式会社 環境・社会貢献室内 年賀寄附金事務局/TEL:03-3504-4401 FAX:03-3592-7620

センターからのお知らせ



◎センター休館のお知らせ 氏郷まつり…11月3日(火・祝) 祭り当日は例年通り休館日とさせていただきます。



当センターは新たに生まれる市民活動団体に活用していただくため書籍リサイクル運動「書籍の森」を実施中です。あなたの本棚に眠る使用済みのNPO書籍を次の世代に役立ててください。

【募集書籍】

ご協力ありがとうございます。

引き続き書籍の寄贈を募集中です。NPO、ボランティア、まちづくり、NGO、CSR資料

ちょこっと編集後記……………

伊勢湾台風に匹敵する大型の台風18号。上陸はしなかったものの、この地域をかすめていきました。ちなみに私の家では居住区の3/4で雨漏りが発生。自然の脅威にはかないませぬ(泣)【S】

松阪発信! 市民活動の情報紙

アロマ

次号は2009年12月中旬以降の発行予定です。募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・趣旨・内容・日時・場所・問合せ先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mail かFAXにて送付してください。次回の原稿締切は2009年11月30日(月)です。 担当/澤

松阪市市民活動センター

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 月曜～土曜日/10:00～22:00
松阪駅下車(JR側)、徒歩5分 カリヨンプラザ駐車場あり(屋上) 会議室利用時間に限り無料 ラウンジ利用は2時間まで無料

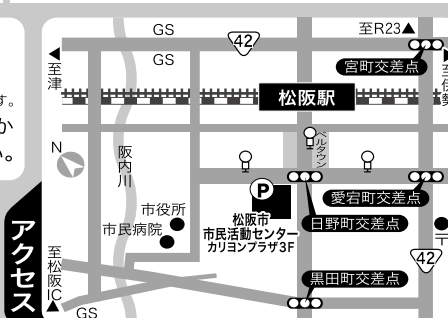
TEL 0598・25・3801 ◀予約専用 0598・26・0108 FAX 0598・25・3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

利用

会議室	大会議室	…机	10	椅子	30	(600円)	機材等	印刷機(紙持込) / コピー機
	小会議室	1…机	4	椅子	12	(150円)		マイク / プロジェクター 他
	小会議室	2…机	6	椅子	18	(200円)	会議室・機材等はセンターに団体登録されることで利用可能です。	
	小会議室	3…机	4	椅子	12	(150円)	利用申込	申請書類は窓口でご記入いただくか
	外会議室	…机	8	椅子	24	(400円)		お電話にて予約後、ご提出ください。

▼ 松阪市市民活動センターホームページ
<http://www.katsudou.com>

▼ 市民活動情報サイト(登録団体の情報、会議室の空き情報)
<http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/>



アクセス



本紙は再生紙と、環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。



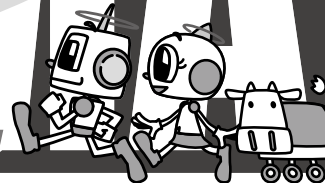
〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F
開館 月曜～土曜日/10:00～22:00

(予約専用)
TEL 0598-25-3801
0598-26-0108

FAX 0598-25-3803

E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

～アロマ～ No.25



私が「The Saltydogs(ザ・ソルティードッグズ)」というマーチングバンド(※)の存在を知ったのは今年の3月。駅前商店街のイベントで楽しげに演奏する姿が印象的だった。ソルティードッグズは県内でも数少ない社会人を中心としたマーチングバンドだ。それまで私のイメージしていたマーチングバンドとは、パレードなどの先頭を演奏しながら歩く姿だったが、それが全てではないと知るきっかけとなった。会場の広さに合わせ、フォーメーションを駆使して演奏する形態もあり、様々な大会も行われている。「来年の2月に神奈川で行なわれる大会に向けて練習しています」と答えるのは団長の西村彩加さん。イベントなどでの演奏のほか、県内の小中学校、介護施設などへ出向き、マーチングを通じて音楽の素晴らしさを伝えるために活動している。

※マーチングバンドとは … 一般的には打楽器、管楽器を演奏をしながら行進するバンドのことをいう。また、カラーガードという旗を使った演技や、演奏しながら刻々と変化するフォーメーションなど、視覚的表現も特徴のひとつ。



活動のきっかけは世界でも有名なマーチングバンド「ザ・キャバリアーズ」を見た帰りの電車内のこと。高校の頃マーチングバンド部に所属していた同級生数人と話は盛り上がり、本来20～30人でも少ないと言われるマーチングバンドを、たった7名で発足した。その後、友人や先輩などに声をかけ、ようやくマーチングバンドとして形が整った。団体設立から4年、メンバーは20代半ばを中心に下は15歳から上は30歳まで。現在は21名で活動中だ。しかし、人数的に本来理想とする形にはまだまだ遠いという。「設立当初には全くの初心者もいたんですよ。でも今ではみんなと一緒に活躍してます。メンバー全員の仲が良いのも自慢のひとつです」と笑顔を見せる西村さん。楽器など全くの未経験でも入団できるマーチングバンドは珍しい。興味のある人を温かく受け入れる環境が整っているようだ。



今号は… The Saltydogs

(ザ・ソルティードッグズ) さんです



“ソルティードッグ”の愛称が定着しつつある団体のキャラクター。現在も外部サポートとして参加する、イラストの得意な元メンバーが描いたもの。ちなみに正式名称は「塩田犬吉」だそうだ。

初めてソルティードッグズを見た時は、会場の狭さを考慮し、カラーガードを使ったパフォーマンス以外は立ち位置をほぼ固定して演奏していた。次に、松阪コミュニティ文化センターで見た演奏はステージを縦横無尽に動く、まさしくマーチングショーと呼べる姿だった。「小学校などからの依頼には参加型のワークショップ形式も対応します。せっかく(私たちに)声をかけていただいたのだから要望には応えたいと思っています」と西村さんは話す。依頼されることへの喜びと感謝の気持ちが伝わる言葉だ。「マーチングを知ってもらいたい」、「一緒に楽しんでもらいたい」というのがこの団体の趣旨だ。主軸がぶれないからこそ臨機応変な対応ができるのだろう。しかし、自分たちの活動を「まだまだです」と厳しく評価する。この謙虚な姿勢は、活動に対する強い向上心の現れだろう。

取材で一番感心させられたのは「しっかりした会則」と「組織立った運営」だ。市民活動などの場合、想いが先に立ち、会則のない状態で活動を始めるケースも多いだろう。しかし、活動を継続し、人数が増えれば会則の有無は大きな差を生むように思う。西村さん達は、他の団体の会則などを参考に自分たちのスタイルに合わせた会則を作り上げた。また、組織としての役割分担もしっかりとしている。団長、副団長をはじめ、企画、広報など団員のみんなが自分の役割を自覚し、適材適所に配属されているようだ。個々の力がまとまり大きな力となる組織形態は、市民活動のお手本のような印象を受けた。取材の最後、「みんなに愛されるバンドになりたいですね」と笑顔で答えた西村さん。心に響くパフォーマンスで、見る人、聴く人にマーチングの楽しさ、音楽の素晴らしさを伝え続けてほしい。

The Saltydogsに「演奏を依頼したい」「メンバーになりたい」という方はコチラ→ saltydogs@mail.goo.ne.jp

事業告知 **超初心者向け** パソコンサークル **bit** 会員募集開始!

パソコンに興味はあるけれど「電源ってどこ?」「クリックって何?」という方もまだまだ多いはず。そんな人のための「パソコン超初心者サークル」それが「bit(ビット)」です。「bit」というのはパソコンで用いる電気信号の最小単位です。小さな電気信号が集まり、パソコンを動かすプログラムになります。パソコンサークル「bit」は「1人では難しいことも皆で取り組めば道は開ける」という想いを込めたネーミングです。「パソコンってなんだか苦手…」「インターネットって難しそ～」という方、「bit」の会員になってパソコンを一から始めてみませんか?

- 例えば… 「電源はここだよ」、「ローマ字入力はどうするんだよ」と自分の持つ知識を知らない人に教えてあげたり…
- 更に進んで… 「インターネットの検索は、こうするんだよ」「えっ! 私はこうして調べていたわ」など、お互いの情報を交換したり…
- また… 会員全員が「知らない、解らない」時は解決方法を皆で見つけ出してみたり…

という具合に、お茶菓子を摘みながら気軽に参加していただける、温かい雰囲気の初心者向けのパソコンサークルです。まずは、自分ひとりで抱えていたパソコンの「使えない、知らない、解らない」を「会員全員で解決していこう!」という考えから出発しましょう。1人で悩むより、皆で考えた方が楽しい時間になるはずですよ。「bit」は当センターのスタッフも含め参加者全員が「教える人」であり「学ぶ人」でもあります。サークルメンバー全員で一緒にスキルアップを目指しましょう!「どんなサークルなの?」と気になった方は是非参加してみてください。正式なお申込みは第1回終了時に受付させていただきます。

第1回:開催日程

【日時】2009年11月26日(木) 14:00~16:00 【場所】松阪市市民活動センター 小会議室1
【対象】パソコン超初心者の方 【持ち物】ノート型パソコンをお持ちの方はご持参ください。
【申込・問合せ】0598-26-0108 担当 / 福井・中川

ケーブルテレビで 市民活動センターの案内番組が始まりました!

「市民活動センターってどんな施設なの?」「どんな利用方法があるの?」という疑問にお答えべく、ケーブルテレビの行政チャンネル(6ch)にて新たな情報番組が始まりました。その名も「市民活動センター案内チャンネル 市活ナビ」です!番組の台本制作から出演までこなしているのは当センターのスタッフなのですが、実は彼、三重中京大学ボランティア部の副部長でもあり、センター期待のホープなのです。本号が発行されるころには第2回目の放送まで終了していますが、番組終了後も「行政情報番組アイウェーブまつさか」のホームページのバックナンバーで、約1ヶ月間は前回分を何度でもご覧いただけます。緊張で台詞を囁んでいるオモシロ映像…、いえいえ、回を重ねるごとに進化する柔軟さは学生ならでは。あらゆる角度から当センターをご紹介しますので、是非ご覧くださいね。市活ナビは松阪ケーブルテレビ6chにて、毎月第4週の金曜日から翌週月曜、朝6時から夜12時まで繰り返し放映される「行政情報番組アイウェーブまつさか」でご覧いただけます。番組を見て、興味を持っていただけなら是非お越しください。スタッフ一同心よりお待ちしております。

番組を見逃した!という方はコチラをどうぞ。 <http://www.ciaotv.ne.jp/~i-wave/>

※バックナンバーは定期的に更新されます。過去の放送分全てはホームページ上でご覧いただけませんのでご了承ください。



ラウンジ展示スペース 新名称決定!

前回のAROMAで募集しました「街の小さなギャラリー(仮)」の正式名称が決定しました!ご応募いただいた名称候補をセンター内部で協議し、最終的にこの展示スペースの趣旨に最も相応しい「街の小さな〇〇空間」に決定いたしました!「〇〇」の部分が展示内容に合わせて変化するという柔軟な発想です。例えば「団体PR空間」になったり「芸術空間」になったり、ご利用いただく団体の趣旨に合わせてその都度変化するというもの。この柔軟な発想が、市民活動らしさに通ずると思いませんか?決して広い空間ではありませんが、気軽にご利用いただくにはちょうど良い広さだと思いますよ。名前も新しくなった展示スペース「街の小さな〇〇空間」を、今まで以上によろしくお願いいたします。この展示スペースは、市民活動にまつわる内容であれば、当センターにご登録いただくことで無料でご利用いただけます。

※このネーミングを送っていただきましたペンネーム「YYS」さんには「名付け親賞」としまして、後日、市民活動に役立てていただける賞品をお送りいたします。ご応募ありがとうございました。

さてさて、新名称で気分も一新した「街の小さな〇〇空間」を最初にご活用いただいたのがこちら…

朝見まちづくり協議会さんによる「街の小さな防災空間」 「私たちの防災・写真展」開催中

10月5日(月)~31(土)、「街の小さな〇〇空間」では、センター登録団体の「朝見まちづくり協議会」さんが独自で行なっている地域防災活動を紹介する「私たちの防災・写真展」を開催中です。わざとクシャクシャにしたタイトル看板や、曲がりくねった針金、傾いたビルのような立体的な展示で、地震などの災害をイメージさせる工夫がなされています。



全てのラウンジ利用者が快適にご利用いただくために、「街の小さな〇〇空間」ではコンセントの使用や、音の出る展示などは控えていただかなくてはなりません。しかし、こうした制約があってもご覧の通り!写真を見れば一目瞭然。大きな変貌を遂げたこのスペースを見て「とにかく凄い!常識に囚われない発想が素晴らしい!」とスタッフの間でも話題となりました。朝見まちづくり協議会さんは、展示すること自体を楽しんでいるようです。「見てもらえる展示」、「伝わる展示」はこのスペース活用のお手本と言えるでしょう。皆さんも是非ご覧いただき、今後の展示の参考にされてはいかがでしょうか。

氏郷まつりに出展しま〜す!

当センターは今年も、松阪のお祭りの1つ「氏郷まつり」に出展します。センター管理者となってから毎年欠かさず出展を続け、今年で4年目となります。今年の氏郷まつりのテーマは「ひと・まちが元気になる祭り」です。「まち」そのものが元気になるためにはやはり、そこに住む「ひと」が元気でなければなりませんよね。当センターもこの街の一員として、元気にお祭りを盛り上げたいと思います。当日は市民活動のPRの他、地元企業2社のCSR(※1)活動のPRも予定しています。皆さんも、是非お祭りにご来場ください。一緒に街を元気に盛り上げましょう!

氏郷まつり 平成21年11月3日(火・祝) 9:00~16:00 松阪駅前周辺商店街にて

※1:CSRって何?…「Corporate Social Responsibility」の頭文字を取ったもので、「企業の社会的責任」という意味です。企業が社会に対して取り組む活動と言えば、環境をテーマとした活動が目立ちますがそれだけではなく、文化・芸術の振興、青少年育成など様々な分野の活動があります。まちづくりの一環として、地域のお祭りに参画することも、れっきとしたCSR活動なのです。

「日本新聞協会・地域貢献大賞」の冊子を差し上げます

「企業も地域社会の一員」という意識が高まる中、地域に愛される企業であるためにも「CSR活動」が今まで以上に注目されていますよね。CSRは消費者や顧客だけでなく、株主・取引先・従業員・地域住民などに対して行う社会貢献や情報開示などの総称です。

先日、社団法人日本新聞協会が新聞販売同業者組合、新聞販売所などが行う地域での活動を顕彰する「地域貢献大賞」を発表しました。大賞は、北海道小樽市での「雪下ろしボランティア」。その他、地域貢献賞が15件選出されました。このように地域社会に密着した貢献活動を奨励してもらえることは、とっても嬉しいことです。

その日本新聞協会さんから、創設年の2007年版から本年度版までの冊子をいただくことができましたので、皆様にお分けします。

冊子をご希望の方は「住所・団体名・氏名・TEL」をご記入の上、「日本新聞協会・地域貢献大賞」係まで、FAXかメールでお申込みください。抽選で10名の方にセットでプレゼントします。締切は11月15日(必着)です。ご応募お待ちしております。

FAX 0598-25-3803

メール katsudou@ma.mctv.ne.jp

